

浄土宗大本山増上寺

阿弥陀さまからの

お福わけ

後援：浄土宗東京教区

もっちなもちな

お福が

届きました

このお餅は東京の港区にある六〇〇年の歴史を持つ浄土宗の大本山増上寺のご本尊に、お正月の鏡餅としてお供えしたお餅をつき直ししたものです。

お正月にお供えする鏡餅には、家々に一年の実りと幸せをもたらすために高い山から降りてくると考えられている新年の神様「年神さま（としがみさま）の魂が宿ると言われています。そうして神仏の魂が宿ったお餅を私たちがいただき、体内に入れることで力を授かり、一年間無事に過ごすことができるようお護りいただき、という意味があります。

増上寺の阿弥陀さまからこの一年を健やかに過ごすための「福」をわけていただけますよう、ご縁を頂戴した皆様にお届けいたします。



おこめぶつ



OMOCHI



この鏡餅が
お供えされていた増上寺。
どんなお寺なのでしょう？

増上寺は東京の港区芝公園にある六〇〇年の歴史を持つ浄土宗の大本山のひとつです。初代将軍の徳川家康公が、当時の増上寺の住職を慕っているいろいろ相談をしたそうです。そのことから將軍家とご縁が出来て、いまでも六人の將軍やその家族のお墓をお護りしています。また江戸時代からお坊さんが勉強する場所でもあって、多い時にはいつも三〇〇人ぐらいのお坊さんが増上寺で学んでいました。

今でも浄土宗のお坊さんになるためには、この増上寺か京都にある知恩院、どちらかで最後の修行に入ります。

お福わけプロジェクト

主催：大本山増上寺
〒105-0011 東京都港区芝公園4-7-35
電話番号：03-3432-1431 <http://www.zoji.or.jp/>
後援：浄土宗東京教区 協力：浄土宗総合研究所



「おこめぶつ」がご案内。

チラシにも登場しているキャラクター「おこめぶつ」が、鏡餅や仏教にまつわることを教えてくれるよ！

QRコードを読み込んで遊びに来てね！

